

信玄堤



竜王中HP



県総合体育大会・選手壮行会 **最後の夏!**

県総合体育大会の中巨摩予選が始まりました。ほとんどの部活動にとって「3年生最後の夏」になる大事な大会です。6/5には、本校体育館で選手壮行会が華々しく開催されました。吹奏楽部の演奏でユニフォームに身を包んだ選手達が堂々と入場し、その引き締まった表情からは大会にかける意気込みが伝わってきました。力強い選手宣誓や、思いのこもった各部の意気込み発表は選手達の誇りと覚悟も感じられました。

その後、応援団を中心に全校生徒一丸となったエールが送られ、選手達の背中を強く押してくれました。圧巻だったのは「校歌」です。体育館が震えるほどの「竜王中校歌」は、これまでの壮行会のなかで一番の迫力で、選手達の心に火をつける気合いの入った素晴らしいものでした。また、生徒玄関に飾られた美術・家庭科部製作の「応援うちわ」も総体の雰囲気盛り上げています。



すでに野球、バスケ、ソフトテニス等で試合が実施され、7月の本大会の出場を決めた部や、惜しくも敗退してしまった部もありますが、どの部も竜王中としての誇りを大切に、最後まで諦めず戦い抜いていました。これから初戦を迎える部も多くあり、吹奏楽部も県吹奏楽コンクールが予定されています。3年間、仲間とともに鍛えてきた心と技を信じて、相手選手へのリスペクトや支えてくれた家族や監督コーチへの感謝の気持ちを忘れずに、最後の舞台に挑んでほしいと思います。竜中生の心の成長に期待しています。



美家部製作
応援うちわ



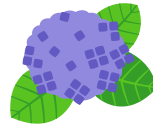
人権教室 身近な人権を考える

6月8日、3年生を対象に甲斐市人権擁護委員の皆様による人権教室が開催されました。今回は、日々の生活の中で起こりうる具体的な事例をもとに、「相手の立場に立って考えることの大切さ」や「言葉の持つ重み」についてお話をいただきました。講師の先生の「自分がされて嫌なことはしないだけでなく、相手がどう感じるかを想像することが大切」という言葉に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

人権とは、決して難しいことではなく、誰もが「自分らしく幸せに生きる権利」の事です。今回の学びを機に、これまで以上に互いを尊重し合って生活していきましょう。



思春期講演会 今、知るべき「性」について



昨年度、好評だった思春期講演会を6/19に2年生を対象に開催しました。昨年同様、講師に竜王レディースクリニックの森澤宏行院長先生をお招きし、今、中学生が知っておくべき「性」についてお話していただきました。学校の授業や家庭内で話することが難しい内容を、中学生でもわかりやすく説明をしていただき、生徒たちも良く集中して聞くことができました。



2年生の保護者の皆様は、お子さんがどんな感想を持ったのかなどについて、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。



前期生徒総会 ～自治・権利と責任～

6/12に前期生徒総会が行われ、今年の生徒会スローガン「ほっとサンド」をはじめ、「交流」「想像」「ルール・マナー」の3本の活動の柱などについて全校生徒で話し合いをしました。

各クラスからは、学校生活をより充実させるための前向きな質問や、建設的な意見が数多く出されました。議長団の円滑な司会ぶりはもちろん、提案を真剣な表情で聞き、拍手や挙手で意思表示をする全校生徒の姿からは、一人ひとりが「学校の主役」であるという強い自覚と責任感が伝わってきました。「生徒会本部が自分達のために何をしてくれるか」ではなく、自分が「ここにいる仲間のために、どんな生徒会活動ができるか」を考えることができていると思います。



今回決定した活動方針をもとに、生徒会が一丸となってさらに活気ある竜王中を築いていってけることを期待しています。

